

千葉県共用がん地域医療連携パス <子宮頸がん>
(オーバービュー) 2015.2.19版

施設 A(個別検診)
<p>診療役割</p> <hr/> <p>・子宮頸部の細胞診の施行 ・子宮頸がん検診の受診率向上のための啓蒙</p>
<p>施設要件</p> <hr/> <p>・子宮頸部の細胞診ができる ・ベセスダシステムで細胞診の判定ができる ・運用状況の調査に協力ができる</p>

細胞診陽性パス

<パス適用条件>
細胞診判定が次のいずれかである

- ・ASC-US ・ASC-H ・LSIL ・HSIL
- ・SCC ・AGC ・AIS ・Adenocarcinoma ・Other

生検陰性パス

<パス適用条件>
・生検結果:異常なし かつ 細胞診NILM

子宮頸部円錐切除後経過観察パス

<パス適用条件>

- ・円錐切除後切除標本の病理結果がCIN 3 以下
- ・切除断端陰性

子宮頸がん IA1期/子宮全摘出術後/経過観察パス

<パス適用条件>

- ・ IA1期 扁平上皮癌
- ・ 脈管侵襲なし
- ・ 遠隔転移なし
- ・ 切除断端陰性

子宮体がんステージ I Aパス

<パス適用条件>

- ・ 子宮体癌の術後再発リスク分類が低リスク群
- ・ 切除断端陰性
- ・ 追加治療なし

施設 B(精密検査)
<p>診療役割</p> <hr/> <p>・コルポスコピー下生検の施行</p>
<p>施設要件</p> <hr/> <p>・コルポスコピー下生検ができる ・HPVジェノタイプ検査ができる ・運用状況の調査に協力ができる</p>

精査・治療パス

<p><パス適用条件> 生検結果 ・CIN3・SCC・AIS・Adenocarcinoma</p>	<p><パス適用条件> 生検: CIN2以下 でも 細胞診: HSIL</p>
---	---

施設 C(がんの治療)
<p>診療役割</p> <hr/> <p>・子宮頸部円錐切除術の施行 ・子宮全摘出術の施行 ・ガイドラインに沿ったがん治療</p>
<p>施設要件</p> <hr/> <p>・子宮頸部円錐切除術、子宮全摘出術の施行ができる ・ガイドラインに沿ったがん治療がおこなえる ・運用状況の調査に協力ができる</p>